

令和2年7月15日発行（3ヶ月毎 年4回発行）

議会だより

かどかがわ

July
2020

7

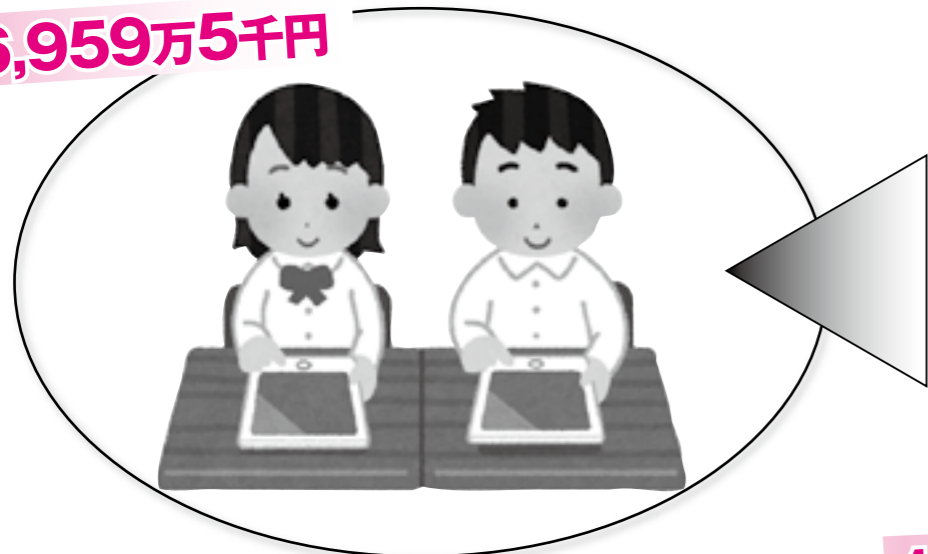
No.163



17384人、町民の暮らしを支える補正予算!

ここに注目!

6,959万5千円



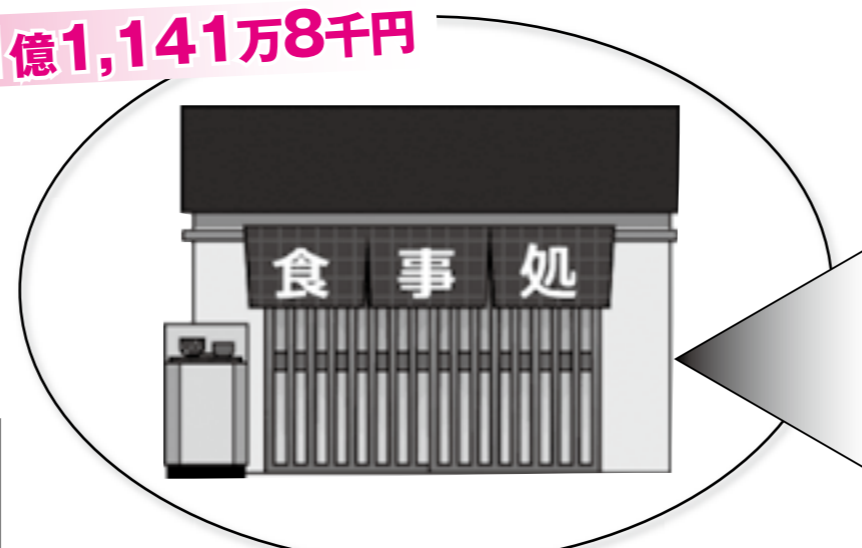
ICT教育推進事業

230万円



門川町雇用維持緊急支援事業

1億1,141万8千円



門川事業所等応援給付金

1,915万円



県連携プレミアム付商品券事業

新型コロナウイルス感染症対策
町独自第2弾!

※第1弾は、P12の臨時会の分となります。

補正 (一般会計)

2億9762万円追加

総額

111億7524万円

可決

令和2年6月議会が開催されました

会期日程	6月9日～6月16日
諸般の報告	5件
承認案件	1件
議案	7件
議員発議	3件



あなたの声を町政に 一般質問 4人が登壇!

一般質問は議員の日常活動と調査・研究、住民の声や自身の考え方をもとに、町長や教育長などの方針を問うものです。



なかじょう よしかつ
中城 資力 議員

「学校給食センター」におけるアレルギー対策は

町長 個別の調理室で対応する

2021年6月より義務化される「HACCP(ハサップ)」(ハサップ)方式により高度に衛生管理がなされた施設が門川町に建設されることは、本町にとって大きな意味を持つものである。よってその進捗状況や内容を問う。

HACCP(ハサップ)とは?

Hazard (危害)	Analysis (分析)	Critical Control Point (重要)	Control (管理)	Point (点)
-------------	---------------	-----------------------------	--------------	-----------

このシステムは危害(事故)の発生を予防するもので、仕入れから提供まで、全ての工程で高度に衛生管理されたシステムです。来年6月には新・食品衛生法によって日本全国での実施が義務化されます。

厚生労働省、文部科学省の基準に基づいたHACCP方式での衛生管理は、すでに現施設でも実施している。新施設でも同様の高度な衛生管理を実施していく。

町長 厚生労働省、文部科学省の基準に基づいたHACCP方式での衛生管理は、すでに現施設でも実施している。新施設でも同様の高度な衛生管理を実施していく。

町長 国の基準に沿った基本計画を基に、厨房機器等のプロポーザルを行い、基本的な設備・

町長 動線が決定している。保健所等に助言をいただき、実施設計につなげる。

町長 アレルギー食用調理室を準備し、より安全な対応が出来るようになる。

町長 門川町のアレルギー食品患者数は、(町内小中学校の児童生徒)

町長 食物アレルギーを持つ児童生徒は30名、このうち日常的に学校給食において対応が必要となる児童生徒は21名。

町長 危機対応マニュアルに従って行動し、救命を最優先にした対応をとる。対応後に原因を追究し、調理場と学校全体で情報共有を行い、再発を防止する。



給食調理風景

各学校において事例を踏まえた全職員での研修を実施している。

町長 アレルギーに対しての共通理解・概要・緊急対応・投与薬剤などについて具体的な研修を行っている。

町長 町長 情報共有や研修とは。

学校給食センター建設は知られているのか

やまおか せつ お
山岡 節夫 議員

町長 理解を得ながら建設を進めていく

町長 町民の多くは、(仮称)門川町学校給食センター(※以下、「給食センター」と表記)建設計画が進んでいることを知らない。どのように周知するのか。

町長 学校給食に関して、保護者の皆さんの意見や要望の吸い上げを行い、給食センター整備基本計画書を策定した。その後、パブリックコメントを実施している。今後、保護者や町民の皆様は、建設に関する周知を図り、ご理解を頂きたいと考えている。

町長 給食センター整備基本計画には建設全体計画や事業効果、財源調達計画等が表記されており、整備計画の全貌が読み取れない。このことに対する考えは。



現在の草川小調理場

町長 給食センター整備基本計画は建設する施設の方角性を示す文書であり、必要な事項は盛り込んである。建築実施設計の段階で施設概要、敷地整備計画が具体化されてくる。その時点から随時情報を発信していく。

町長 整備条件が明記されない、目的に沿った良い施設はできないと考えている。私個人と執行との間に考え方の相違があるようだが、きちんと計画・管理・運営がなされた良い施設になることを期待したい。



給食センター建設候補地

町長 町内に3カ所、給食調理場がある。特に、草川小・五十鈴小の調理場は「学校給食衛生管理基準」が施行される以前に建築されている。最新の衛生基準に適合させるには、敷地面積が不足、津波警戒区域にあることを考慮し、高台に一元化された給食施設を建設することにした。

町長 町長 給食センターは食品工場扱いになる。候補地は建設が可能なのか。

町長 候補地は五十鈴小西側町有地である。市街化調整区域にあり、公益上必要な建築物と考えられ、開発許可は不要であり、建設は可能である。

町長 町長 給食センター建設について、周辺住民に対する説明会の計画は。

町長 町長 計画が固まった段階で、周辺地区の皆さんに対し、説明会を計画する。

町長 町長 調理業者や食料納入業者への影響は。

町長 町長 現在、調理業務は、共同調理場では民間業者への委託、草川小・五十鈴小では町職員と会計年度任用職員により直営で実施している。町職員の退職時期の関係により、令和4年度からは民間業者への委託を計画している。



給食調理風景

町長 町長 長期財政計画、第二次教育振興基本計画に給食共同調理場建設が施策に盛り込まれた。その後、検討や調査を行い、現在の候補地に建設を決定した。平成30年度に地質調査を実施し、令和元年度に給食センター整備基本計画を町職員、PTA代表委員により、検討、協議した。

町長 町長 長期財政計画、第二次教育振興基本計画に給食共同調理場建設が施策に盛り込まれた。その後、検討や調査を行い、現在の候補地に建設を決定した。平成30年度に地質調査を実施し、令和元年度に給食センター整備基本計画を町職員、PTA代表委員により、検討、協議した。



今後のコロナウイルス感染症対策は

みずなが まさつぐ 議員 水永 正継

町長 門川町独自の対策、第2弾を設ける

問 コロナウイルス感染症拡大により、門川町の住民も事業や生活に大きな影響を受けている。
国の「持続化給付金」や、県の「小規模事業者事業継続給付金」の申請条件は、ハードルが高いものとなっている。
そのため利用したくても申請できない状況があり、住民の事業や生活に対する不安は大きい。
また、第2波、第3波の襲来も懸念される中、住民の命と暮らしを守るために、今後の町の取り組み方針は。

町長 現在、県の融資制度に対する利子補給補助金や「かどがわ応援商品券」の給付を行っている。
今後は、「門川事業所等応援給付金制度」を設ける。(国の「持続化

給付金」の対象にならない、減収率25%以上50%未満の事業所や個人事業主に対して上限20万円を給付するもの。)

町長 また、「門川雇用維持緊急支援補助金制度」を設ける。(雇用調整助成金は、社会保険労務士に依頼する申請費用を上限10万円まで補助するもの。)



相談窓口となる商工会

問 現在、国や県の主な対策は。

町長 国には、「持続化給付金」や雇用調整助成金、県には、「小規模事業者事業継続給付金」があり、その他、国や県の融資制度等がある。

問 住民への周知方法は。

町長 各省庁のホームページや新聞の広報誌、事業者に対しては、商工会の会報で周知を行うほか、窓口でも問い合わせや相談を受けている。

問 申請方法は。

町長 「持続化給付金」は、従来のコールセンターに続いて、延岡市と日向市に申請サポートセンターが開設された。「雇用調整助成金」は、町に、社会保険労務士による週1回の無料相談窓口を設ける。

問 申請方法が困難な場合の支援は。

町長 「宮崎県中小企業融資制度」は、40件の申請数だが、そのうち町の「利子補給事業補助金」は、現在5件だが、今後増えると思われる。

問 現在の公的な支援制度の利用者数は。

町長 国の「持続化給付金」は、ネット申請なので把握できない。
県の「小規模事業者事業継続給付金」は、



門川町役場

「新型コロナ」専門相談窓口の設置を

かんざき ちかこ 議員 神崎 千香子

町長 現体制で十分

問 社会福祉協議会によると国の生活福祉貸付資金が、昨年は2件の申請だったが、今年3月末から2カ月で33件の相談があり、28件の申請だったとのこと。
新型コロナウイルスは、町民生活、経済、産業様々な形で、影響を及ぼしている。国、県、町の様々な支援策の情報を提供し、町民の困りごとや疑問に答えるために、専門員を配置した総合相談窓口を設置する必要があるのではないか。

問 支障なく対応が図られているという判断の根拠は。

町長 現在、役場への電話相談については、内容を確認し関係各課で対応し、来庁される方については、総合窓口で、関係各課に案内し、対応している。相談によっては、県の各機関や商工会、社会福祉協議会などを紹介しているが、支障なく対応が図られており、今まで通りでいい。



三股町が設置しているコロナウイルス相談窓口

問 大切なことは、国や県、町の支援情報を町民にいかにかどうまく伝え、使っていたかかだ。
役場の支援体制を町民に見える形にするのが支援の効果を挙げることになるのでは。

総務課長 各電話交換手や総合窓口には、相談内容によって各課に振り分けることができるように一覧表を渡しているのので全て対応ができています。



日向市が配布しているコロナウイルス支援策一覧チラシ

副町長

現体制で相談窓口としての機能は十分果たしている。

問 日向市では、国、県、市の支援情報をわかりやすくまとめて、市民に配布もしているが。

副町長 今後、検討していく。

教育問題

問 個々の家庭環境は様々だ。長期休業で、児童、生徒に学力の差がついてないか心配だ。対応は。

教育長

年度末、年度当初だったので復習を中心にプリントや問題集ドリル等に取り組ませ、前年度の学習内容の定着を図ってきた。また各学校では、保護者に課題の見届けをお願いしたり、登校日に課題のチェック、やり直しなどをやってきた。だが、児童・生徒の

教育長

小中学校のコミュニケーションスキルがスタートしたので、学校運営協議会として、地域の方がどれだけ協力していただけるか協議し研究していく。

問 当面、夏休みに特化して、学習支援ボランティアの制度ができないか。

取組には個人差が見られ、多少なりとも学力の差が生じていると思われる。
学校では、朝の習熟の時間に個別指導などしながら、学力の差を埋める取組みをし、日々の授業でも、理解が十分でない児童にも配慮しながら進めている。
また夏休みは、8日間短縮して、復習やまとめを多くして、1学期の学習内容がしっかりと定着するようにしていく。



一人でも多くの町民のコロナ救済のために…

議会で論戦が繰り広げられました。

一般会計補正予算



中城 資力 議員

賛成

できるだけ早く困っている町民に届けるべき。

門川事業所等応援給付金

新型コロナウイルス感染症の影響で、減収率25%以上50%未満の門川町内の事業者に対して、上限「20万円」を給付。

- ※ 国の持続化給付金を受け取った事業者は対象とならない。
- ※ 門川町まちづくり推進課に申請。
- ※ 申請受付6月17日～9月30日。



賛成多数で可決



水永 正継 議員

反対

国の給付金との重複給付を行うべき。



広瀬 拓也 議員

反対

町単独の施策ならば、対象要件の再考を。

ICT教育推進事業

門川町内の「小中学校の児童生徒」と実践する教職員に対して「一人一台ずつ」タブレット端末を配備する事業。

- ※ 今年中に端末や通信環境を準備。
- ※ 来年1月からの運用開始を予定。

門川町雇用維持緊急支援事業

国の雇用調整助成金等の申請などに関して、専門家に依頼した際の経費を3分の2（上限10万円）まで補助する事業。

- ※無料相談会（予約制）も商工会にて実施。
- ※無料相談会7月3日、10日及び7月16日～9月17日までの毎週木曜日。

県連携プレミアム付商品券事業

新型コロナウイルス感染症の感染拡大により影響を受けた宮崎県経済の活性化を図るため、市町村と連携して県民の消費喚起のためのプレミアム付き商品券を発行するもの。

- （6,500円分を5,000円で販売）
- ※門川町総合文化会館ロビーにて販売。
- ※7月に各世帯へ送付予定のハガキを持参して購入。

全員賛成

承認案件

令和元年度一般会計補正予算の専決処分の承認

3月の議会定例会後において地方交付税などが決定したことによる専決措置の、承認を求めるもの。

(承認・全員賛成)

条例改正

重度障がい者(児)医療費助成に関する条例の全部改正

重度障がい者及び保護者の経済的負担や煩雑な助成手続きの負担を軽減するため、外来の医療費助成について令和2年8月診療分から現物給付化し、自己負担額を1月1医療機関当たり500円にするよう定めるもの。

(可決・全員賛成)

町税条例の一部改正

地方税法等の一部改正が令和2年4月30日付で公布されたことに伴い、町税条例の一部を改正するもの。

(可決・全員賛成)

国民健康保険条例の一部改正

国民健康保険の任意給付である傷病手当金について、新型コロナウイルス感染症の感染、もしくはその疑いにより、労務に服することができない日が4日以上となった方について、賃金等の支払いがなされなかった場合に、本町に対象となる方がいた場合は傷病手当金の支給を行う必要があるものとして、条例の改正を行うもの。

(可決・全員賛成)

意見

公有水面埋立てに係る意見

耐震強化された係留施設の確保を目的として、門川漁港尾末地区第3岸壁の耐震補強実施のため、既存岸壁前面に新たに公有水面の一部を埋立て、漁港施設用地を造成するものであり、県知事より意見を求める旨の通知があったため、公有水面埋立法の規定に基づき、議会の議決を求めるもの。

(可決・全員賛成)

発議

新型コロナウイルス感染症対策に係る財源確保等を求める意見書

今後、新型コロナウイルス感染症の社会への影響が長期化するところが見込まれ、本町を含め、財政基盤の脆弱な自治体が、感染拡大防止や地域経済の回復に引き続き取り組んでいくためには、充足した財源の確保は極めて重要であることから、政府に対し対策を求めるもの。

(可決・全員賛成)

地方財政の充実・強化を求める意見書

地方自治体には、より多く、より複雑化した行政需要への対応が求められている中、新型コロナウイルス感染症対策や近年多発している大規模災害など、新たなニーズへの対応や緊急な対応を要する課題にも直面していることから、令和3年度の地方財政予算全体の安定確保に向けて政府に対策を求めるもの。

(可決・全員賛成)

議員発議

「門川町議会議員の議員報酬等に関する条例の一部を改正する条例」

議員報酬の減額を

提案者 宇都宮 三良 議員

新型コロナウイルス感染拡大は、町民の生活だけでなく雇用や営業に相当なダメージを与えており、今後、地域経済の低迷が予測され、行政として町民生活への可能な限りの支援が求められている。

私たち門川町議会は町民の代表として、町民の皆さんの意思や意見を受け止め今こそ動くべきではないだろうか。



町民や事業所等を支援する為の事業財源の一部にあてるため、令和2年7月～9月の3ヶ月間、議員報酬の10%減額を提案。

減額

1カ月あたり 303,700円 × 3カ月 = 合計 911,100円

全員賛成 可決

県に進捗状況を聞きました

～要望活動のさらなる推進について～

令和2年5月21日、議会は町長を始めとする執行部とともに日向土木事務所にて、県に対して要望している事項のさらなる支援・協力をお願いをいたしました。

令和元年6月の要望事項は以下の5項目です。現在の進捗状況と今後の課題等について説明がありましたが、着々と前に進められていると実感いたしました。

- 1. 国道388号線(五十鈴～小園間)の早期整備
2. 国道388号線(庭谷～黒木間)の改良整備促進
3. 県道 八重原延岡線(三ヶ瀬地区)の改良整備促進
4. 県道 遠見半島線(烏帽子工区)の改良整備促進
5. 二級河川五十鈴川の河川改修及び防災対策

(記 岩佐)



令和2年第2回定例会表決表

(○：賛成、●：反対、欠：欠席、－：議長)

Table with columns for proposal names and members (Hirohata, Utsunomiya, etc.) and rows for specific proposals like '令和2年度門川町一般会計補正予算(第3号)について'.

門川町議会の新型コロナウイルス感染症対策に対する取り組み

個人での取り組み

- ・ 自宅での検温
- ・ 手指の消毒
- ・ マスクの着用
- ・ 入場前検温



本会議時（議場）の取り組み

- ・ 座席間隔の確保
- ・ 1人1台のマイク使用
- ・ 常時換気（窓や扉を開放しての開催）
- ・ おおむね20分を目途に休憩
- ・ 一般質問の時間短縮（質問・答弁あわせて一人15分以内）



その他議会としての取り組み

- ・ 弁当注文による町内飲食店支援
- ・ 町への申し入れ（情報提供を求める）
- ・ 委員会等の各種会議において三密を防ぐ座席配置
- ・ 議員報酬削減
- ・ 県外研修・会議への参加自粛



次回9月定例会の予定 ※日程は変更になる場合があります

9/3 (木) ┆ 9/23 (水)	3日 (木)	(開会) 議案の上程	左記の日程で開催を予定しております。日にちが近くなりましたら、町のホームページや回覧板でご確認ください。 本会議における傍聴について、新型コロナウイルス対策が講じられている場合には、積極的な案内はいたしませんのでご理解ください。
	7日 (月)・8日 (火)	一般質問	
	9日 (水)	本会議	
	9日 (水) 午後 ~14日 (月)	委員会審査	
	23日 (水)	議案の採決 (閉会)	

令和2年第1回臨時会

令和2年度一般会計補正予算

コロナ禍から町民を支えるためには 一体何が必要なのか？

かどがわ応援商品券

「一般会計補正予算第2号」

・ 国の定額給付金が給付された全ての門川町民に対して「5000円」分の商品券を配布し、町民の生活を支え、町内の事業者を支援するもの。

反対

宇都宮 議員

車も無く、近くに店も無い高齢者は現金の方が助かるのでは。商品券は使い道が無い。

賛成

中城 議員

町内には「誰一人解雇しない!」と頑張っている事業者が多数存在する。いち早く支援すべき。

反対

出口 議員

国の給付金と一緒に現金を早く届けるべき。印刷代等の1000万円は他の支援に。

賛成

森 議員

商品券にすれば町内で還元される。

反対

広瀬 議員

町民が今本当に必要としている対策をお願いしたい。

賛成

神崎 議員

国の10万円給付と連動して、今こそ、町内の消費拡大が必要である。

賛成多数で可決

令和2年第1回臨時会表決表 令和2年5月8日

(○：賛成、●：反対、欠：欠席、－：議長)

議案名 (全員賛成の議案は除きます)	広瀬 拓也	宇都宮 三良	出口 希俊	山岡 節夫	中城 資力	森川 春夫	菊地 稿治	森 誠一	請関 義人	水永 正継	神崎 千香子	安田 茂明	岩佐 祐一	内山田 善信
令和2年度門川町一般会計補正予算(第2号)について	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－

街角スナップ

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、毎号実施しております「あなたの夢はな～に？」や、「きかせて町民の声」などのインタビューについては自粛させていただいております。楽しみにしてくださっていた方には申し訳ありませんが、ご了承くださいませようお願い申し上げます。



向ヶ浜



アジサイ



門川湾



遠見山



中山神社

編集後記

国難といわれる未曾有の新型コロナウイルス感染症がまん延する中、対策を取りながら、第1回臨時会と第2回定例会を実施致しました。三密を避ける形で、一般質問の時間短縮、議員同士の離隔、マスク・消毒・検温等の対応で、無事に補正予算等について審議しました。また、これらの危機を踏まえ、感染症への議会対応指針を作る運びとなりました。初冬には、第二波がくると予想されます。くれぐれも感染しないよう気を付けていきましょう。（記：岩佐）

■発行者／門川町議会議長 内山田 善信

■編集／議会広報編集特別委員会

〒889-0696 宮崎県東臼杵郡門川町本町1丁目1番地 TEL：(0982) 63-1140

■議会広報編集特別委員会／委員長 岩佐 祐一 副委員長 中城 資力
委員 出口 希俊 宇都宮 三良 広瀬 拓也

■印刷／有限会社 第一印刷